



53<sup>rd</sup>



20  
20

インド栄養士会バーチャル国際会議

日時:

2020年11月21日 - 2021年1月10日

テーマ:

デジタル時代の栄養学

- 機会と課題

[www.ida2020.live](http://www.ida2020.live) Register @

Registration is free but mandatory

For Registration & Inquiry  
Ph: +919099331348 / 49

Email: [idacon2020@gmail.com](mailto:idacon2020@gmail.com)

## 組織委員会



**Dr. Jagmeet Madan**  
Chairperson  
National President  
Indian Dietetic Association

## 組織幹事



**Ms. Mitali Palodhi**  
National Vice President -  
HQ



**Ms. Anuja Agarwala**  
National Vice President



**Ms. Shilpa Joshi**  
National Vice  
President

## 会議共同幹事



**Ms. Naaznin Husein**  
NEC Member



**Ms. Rima Rao**  
NEC Member



**Dr. Nimali Singh**  
Chapter Convener  
Rajasthan



**Dr. Kavita Bakshi**  
Chapter Convener  
Nagpur

## サポート:



**Ms. Bamini Murugesh**  
Chairperson, RD Board



**Ms. Sumona Mondal**  
National General Secretary



**Ms. Ipsita Chakravarti**  
National Treasure



**Dr. Nina Singh**  
Publication Secretar



**Dr. Geeta Dharmatti**  
Head - Education Committe

- IDA全国実行委員会委員 (2019-2021)
- IDA 分科会チーム

デジタルの世界への準備はできていますか？

あなたの栄養学の実践をデジタル化するための専門的なスキルを持っていますか？

あなたは、学術的に、病院での実践の協議や地域の栄養における栄養デジタル化の出現に関連付ける

ことができますか？

あなたのビジネスができるグローバル性を活かして、世界とのタッチポイントを持ちたいと思いませんか？

なぜなら...

世界は変わった！ -それはデータカードとメガバイトから回転し、突然デジタルの歯車がまわり、デジタル革命は進化につながる準備ができています...

この革命は、栄養学を手つかずのままにしています。栄養士や他の医療専門家は、挑戦に追いつこうとして、この竜巻の中心にいます。プロの栄養学の設定、およびコミュニティは今、オンラインダイエットのコンサルティングや栄養とライフスタイルの情報を手探りで求めています。

オンラインコンサルティングからウェビナーやその他のデジタル教育モードまで、健康アプリから病院の診療を管理するためのインタラクティブなソフトウェアシステムまで、また、オンラインでの食事や身体活動のモニタリングからコミュニティの健康アウトリーチプログラムのためのウェブショーまで、様々なデジタル教育モードを提供しています。

デジタル時代はまた、栄養学と栄養学の研究の現場の推進力を提供しています。研究は、それが食品の安全性と基準であるかどうか、または病気の管理と治療であるかどうか、栄養学のすべての側面に関するプロトコルを開発するための高速トラック上にあります。世界中の患者を治療するための遠隔会議は、現在の生活の方法です。

はっきりと言って、2020年のIDACONをバーチャルで開催すること以上に、学術的な饗宴のために接続するための優れた方法はありません。インド栄養学協会の第一回目の輝かしい国際バーチャル会議のために、世界中から集まっている最もエリートで人気のある講演者と一緒に私たちに参加してください。

IDACON 2020のために、政策立案者、管理者、政府機関の著名な医師や栄養士が、それぞれの考えやビジョンを共有しています。

これらすべてのイベントは、記憶に残るものになるようにされています。

今年はまだ、最もユニークな方法で、2020年11月21日から2021年1月10日の栄養学の日までの期間で、Extensive Digital International IDACON 2020を祝うものとします。

## IDA分科会グループ

栄養と栄養学は進化する科学です。この科学は、人間の栄養学の各分野で成長しています。異なる栄養学の実践は、証拠と研究の結果で浮上しているように被験者の関心の必要性を感じています。成長している中間は、栄養学の専門分野に従事しており、その状態を処理するための専門的なスキルを持つ専用の栄養士の必要性があります。この栄養と栄養学の異なる分野での専門的な栄養学の必要性は、より具体的な Subject Interest Group (SIG) として求められています。インド栄養士会は、目標と特定の専門的な栄養学分野に対応することを目的とした様々なSIGを開始することを目指しています。焦点は、エビデンスに基づいた実践、専門分野のメンバーとのアクセスとコミュニケーションの容易さ、ウェビナーやケーススタディのパネルディスカッションを通じた知識の共有で、メンバーに力を与えることです。

SIGは、栄養学の専門家が、広い視野を持っているとはいえ、焦点を当てた分野を見るために必要なすべてのスキルを持っていることを確認し、栄養学の実践の専門分野のための最先端の栄養科学に基づいた実践を提供します。

## 表彰・ポスター・フリーコミュニケーション

### IDA賞部門

インド栄養士会 (IDA) は、世界中の食品、栄養&栄養学の協会員や学生のためのバーチャル国際会議を開催しています。IDAは、科学を促進し、エビデンスに基づいたアプローチを奨励し、学生のやる気を引き出すために賞を制定しました。賞は、いくつかの基準に基づいて裁判官のパネルによって選ばれた最高の候補者に与えられます。

部門は以下の通りです。 :-

1. プラティマ・カウシク賞 - 臨床栄養学
2. スワラン・バダック賞-実験栄養学
3. IDA賞 - 地域栄養
4. IDA賞 - 食品科学・技術
5. IDAプネ支部賞-臨床症例発表
6. IDA会長賞 (ポスター部門)
  - a. 臨床栄養学・栄養学
  - b. 実験栄養学
  - c. 地域栄養
  - d. 食品科学・技術

# 口頭発表・ポスター発表のガイドライン:

## 1. 口頭発表:

- a. プラティマ・カウシク賞 臨床栄養学・栄養学賞
- b. スワルナパダック賞 実験栄養学
- c. IDA賞-地域栄養
- d. IDA賞-食品科学・技術
- e. IDA プネ支部賞-臨床症例発表

## 2. ポスター発表:

- a. 臨床栄養学
- b. 地域栄養
- c. 実験的栄養学
- d. 食品科学・技術

## 3. フリーコミュニケーションセッション

# 演題投稿ガイドライン:

- ❖ 演題は英語、Times New Romanのフォントサイズ12、シングルスペースとする。
- ❖ タイトルは太字で、略語の使用は避ける。
- ❖ 著者名、氏名、名称、所属は上付きで記載する。発表者の名前は太字で下線を引く。省略記号はイタリック体で表記する。肩書・敬称は大文字とする。
- ❖ 目的、方法、結果、結論などの小見出しは太字にする。
- ❖ 演題は250語以内とします（著者名・氏名・所属などを除く）。
- ❖ 共著者全員からの「異議なし」の証明書を抄録と一緒に提出すること。
- ❖ 口頭発表・ポスター発表かを明記してください。
- ❖ 表彰（口頭/ポスター）に応募される演題は、賞と審査対象のカテゴリーを明記してください。
- ❖ 口頭発表のための演題を提出される方は、アブストラクト選定のための論文を提出してください。

## 口頭発表ガイドライン

- ⦿ パワーポイント発表の時間 07分、ディスカッション03分（質疑応答）
- ⦿ スライド数: 8-10
- ⦿ 1997年から2003年のマイクロソフト版で準備されたパワーポイント

注: バーチャルカンファレンスなので、口頭発表のために選ばれた論文は、ビデオ録画のためにRX Eventsから連絡があります。

## スケジュール

	最終日
演題提出	2020年12月10日
論文提出	2020年12月18日
ポスター提出	2020年12月15日

Email address: [idacon2020scientificsession@gmail.com](mailto:idacon2020scientificsession@gmail.com)

## 口頭発表ガイドライン

- ⦿ すべての演題は査読付きであること。
- ⦿ 科学委員会は、口頭発表またはポスター発表のいずれかに割り当てる権利を有し、著者にはその旨を伝えます。

**重要:** 演題/発表書類を提出する前に、規則とガイドラインを確認してください。  
口頭発表/ポスター発表/フリーコミュニケーションのために投稿されることを明記し、  
カテゴリーを指定してください。

## ポスター発表ガイドライン

- ❖ ポスターは英語で、自己説明的で理解しやすいものとする。
- ❖ タイトルは関連性のある簡潔なものとする。
- ❖ 著者名、氏名、名称、所属を明記してください。
- ❖ ポスターには、演題、導入目的、方法論結果の考察、結論、謝辞を含めること。文章は明瞭で簡潔（適切なフォントサイズ）であること。
- ❖ 写真、図、表の使用が望ましい。
- ❖ ポスターは2020年12月15日までの郵送となります。
- ❖ 最大ポスターサイズ 100cmx115cm

## IDAブネ支部賞ガイドライン-ケースプレゼンテーション

### 基準: ケーススタディの発表

#### 賞の紹介:

IDAは、栄養の実践と研究における新しいパラダイムに焦点を当てて2013年12月にブネでその第46回年次全国会議を開催しました。2012-2013年はIDAの50周年でした。

ポストカンファレンス、IDA - ブネ支部は、最高のケーススタディのプレゼンテーションのために、その支部の名前で賞を制定しました。この賞は、主に働く栄養士のための医療栄養療法のケース解釈と管理を強調することです。

#### 参加資格:

- ❖ 病院での勤務または自営業の管理栄養士の実践
- ❖ 実務経験3年以上（証明書提出のこと）

## 演題ガイドライン

250 ～ 300 字

簡潔な概要には以下のものが含まれます。

- タイトル、背景（病状、病因、有病率などを簡潔にまとめたもの）
- 症例の詳細 - 生物学的データ、人口統計学、血縁関係など
- 方法
- 使用したスクリーニングおよびアセスメントツール（アンケート、記録シート、機器など  
評価を解釈するための基準
- 関連する医療情報や生化学的・診断的検査などの利用
- 予め設計されたフォーム - 情報の記録、フォローアップメモなど
- 評価の実施と解釈
- 栄養所要量の推定と計画
- 完全な管理

簡潔な医学的管理についての言及（薬物栄養学的相互作用）

- 包括的栄養介入、計画的介入の管理
- 退院までの入院中のモニタリングプロトコル
- 退院ガイドライン/患者教育について
- フォローアップ

栄養介入の評価の解釈  
(介入後の患者の健康状態及び栄養状態の改善)

パワーポイント発表の時間 07分、ディスカッション（質疑応答）03分

スライド数: 8-10.

1997年から2003年のマイクロソフト版で準備されたパワーポイント



# カレンダーをブロック

第53回IDACON 2020バーチャル国際会議開会式

2020年11月21日

Subject Interest Groups (3:00 PM - 6:00 PM)		ウェビナー日程
チームコーディネーターの名前		
糖尿病2型	Ms. Shilpa Joshi, Ms. Meenakshi Bajaj, Dr. Kavita Gupta, Ms. Geethu Sanal, Ms. Babita Hazarika.	2020年11月21日
公衆衛生栄養学	Dr. Jagmeet Madan, Dr. Nimali Singh, Dr. Shweta Khandelwal, Dr. Sushma Appaiah	2020年11月26日
腎臓栄養学	Dr. Sandhya Singh, Ms. Zamrrud Patel, Ms. Gurdeep Kaur, Ms. Neelanjana Singh Ms. Ipsita Chakraborty	2020年12月5日
女性栄養学	Dr. Jagmeet Madan, Ms. Shilpa Joshi, Dr. Latha Shashi, Ms. Anuja Agarwala Dr. Seema Puri, Ms. Madhu Sharma	2020年12月12日
健康栄養学	Ms. Naaznin Husein, Ms. Sheela Krishnaswamy, Ms. Rima Rao, Ms. Shiny Chandran, Ms. Shilpi Goel, Ms. Neelanjana Singh	2020年12月19日
腫瘍栄養学	Mr. Shivshankar Timmanpyati Ms. Anita Jatana, Ms. Meenakshi Bajaj Ms. Dimi Ingtipi,	2020年12月26日
糖尿病1型	Ms. Anuja Agarwala, Ms. Sheryl Salis and Team	2021年1月5日

学術論文発表と受賞

2021年1月8日・9日

主な会議

テーマ - デジタル時代の栄養学 - 機会と課題

2021年1月10日  
- 栄養の日

[www.ida2020.live](http://www.ida2020.live)

Register  
@

